

平野次郎教諭のワークショップ「音楽授業のmana viva」と
高倉弘光教諭のワークショップ「音楽授業ラボラトリー」の

コラボ企画！

manaラボ

Manaviva × Laboratory

2020年12/26(土) 9:30～12:00 / Zoom によるオンライン
(9:15より入室開始) セミナー形式

メインテーマ

学びがつながると 音楽の見え方が変わる！

新学習指導要領が全面実施となった令和2年4月。
学校の音楽授業がストップ、
そしてオンライン学習開始に向けた試行錯誤が始まりました。

そこで意識したことは、画面の向こうでも音楽の授業を
楽しんでもらうこと。

正直、歌唱表現の技能を高めるのには限界があったけれど、
器楽表現の技能は向上しました。

また、いわゆる楽典的な知識（共通事項イ）の習得にも
オンライン学習は一役を担いました。

そして、学校再開。

「歌えない、楽器が演奏できない」という状況下でも、
「苦しい」と感じることは少なかったのです。

その状況下で意識したことは、「学びのつながり」。

その中で、いわゆる教科書教材を扱いながら、

「『知識』がどのようにつながっていくのか」を意識しました。

音楽科では「技能」のつながり、積み重ねはこれまでも
大切にしてきましたが、「知識」はどうでしょうか。

ここまで「知識」のつながりを意識してわかったことは、

子どもから見える「音楽の見え方」が変わること。

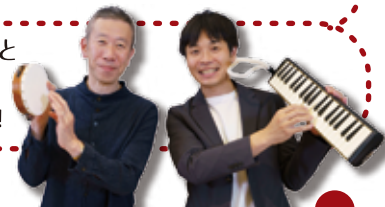
そして、新しい教材に出合ったとき、子ども自らが
そのよさ、面白さ、美しさなどを見出していければ、

「音楽の楽しみ方」も加速するのだということ。

学習指導要領が改まった今。

「学びのつながり」を意識した実践、それに関わる
考え方などを、皆さんと考えていきたいと思えます。

これまでお世話になった全国の皆様と
画面越しではありますが、お会い
できることを楽しみにしております！



講師

高倉弘光・平野次郎
(筑波大学附属小学校教諭)

日程
内容

9:30-10:00 対談コーナー
新学習指導要領を踏まえた
オンライン期、分散登校期の取り組み
10:00-10:40 タカちゃんコーナー（高倉）
ドレミ体操（中学年の歌唱共通教材を中心に）
11:00-11:40 ジロちゃんコーナー（平野）
和音の働き（『茶色の小びん』からの発展）
11:40-12:00 質問コーナー

※予定は変更になる場合があります

参加費

2500円

申込
方法

右のQRコードより
Webイベント受付システム
「イベントペイ」で
お申込みください→



「音楽授業ラボラトリー研究会」の
スログからもお申込みいただけます。

<https://ameblo.jp/onju-labo/>

問合せ

musicmanalabo@gmail.com（manaラボ事務局）

主催 音楽授業ラボラトリー研究会 音楽授業のmana viva

協力・楽器提供 株式会社 鈴木楽器製作所 後援 (株)音楽之友社 「教育音楽」編集部 企画デザイン 小島綾野(音楽ライター)